

# 第2期高知県医療費適正化計画

【平成25年度～平成29年度】

～概要～

## 第2期高知県医療費適正化計画(H25～29年度)の目的等

### 目的

- 「県民の健康の保持の推進」と「医療の効率的な提供の推進」に関する目標を設定して、県民の健康増進や生活の質の向上を確保しながら、結果として、将来的な医療費の伸びの抑制が図られることを目指す。

### 位置付け

- 『高齢者の医療の確保に関する法律』第9条に基づき、国が定める「医療費適正化計画基本方針」に即して都道府県が策定する法定計画。
- 健康増進計画、医療計画、介護保険事業支援計画との調和を図る。

### 計画の内容

- 健康の保持と医療の効率的な提供の推進に関して達成すべき目標 → **4つの数値目標**
  - ①特定健診の実施率
  - ②特定保健指導の実施率
  - ③メタボ該当者及び予備群の減少率
  - ④平均在院日数の短縮
- たばこ対策及び後発医薬品の使用促進については、目標値は定めませんが、重要な取り組みとして記載する。  
たばこ対策：「やさしい健康プラン21（健康増進計画）」の取り組み  
後発医薬品の使用促進：「後発医薬品の使用促進に関する協議会」の取り組み
- 医療費適正化基本方針の6つの目標以外の本県独自のものとして、高血圧対策を重要な取り組みとして記載する。
- 目標を達成するために県が取り組むべき施策
- 目標を達成するための保険者、医療機関その他の関係者の連携及び協力
- 計画期間中の医療に要する費用の見通し など

### 進行管理と評価

- 中間年度（平成27年度）及び最終年度の翌年度（平成30年度）に目標の達成状況の評価を行い公表。

# 医療費適正化に向けた4つの数値目標と取り組み

## 健康の保持の推進に関する達成目標

<b>死亡率</b> ・脳血管疾患(脳卒中など) 男性7位 女性18位 ・心疾患(心筋梗塞など) 男性13位 女性16位 <small>(1705年) 男性1025名に増加 女性1075名に増加 出生数120名(100名)</small>	<b>生活習慣病による受療率</b> ・脳血管疾患(脳卒中など) 男性1位 女性1位 ・虚血性心疾患 (狭心症、心筋梗塞) 男性1位 女性2位 <small>(1705年) 男性1025名に増加 女性1075名に増加 出生数120名(100名)</small>	<b>特定健康診査実施率</b> 高知県 37.9%(36位) 全国平均 43.2% <b>特定保健指導実施率</b> 高知県 12.7%(32位) 全国平均 13.1% <small>(出生数120名(100名))</small>
--	--	--

## 医療の効率的な提供の推進に関する達成目標

<b>平均在院日数</b> 高知県 45.6日 (2位) 全国平均 30.7日 <small>※介護療養病棟除く (出生数120名(100名))</small>	<b>人口10万人当たり病床数</b> 高知県 2,176.7床 (1位) 全国平均 1,183.0床 <small>※介護療養病棟除く (出生数120名(100名))</small>	<b>一人当たり県民医療費</b> 高知県 361千円(1位) 全国平均 273千円 一人当たり県民入院医療費 高知県 166千円(1位) 全国平均 100千円 <small>(出生数120名(100名))</small>
--	--	---

### 対応策

〈第3期よさこい健康プラン21〉

- 特定健康診査実施率向上への取り組み
- 特定保健指導実施率向上への取り組み
- たばこ対策、高血圧対策

〈第6期高知県県保健医療計画〉

- 医療機関の連携への取り組み
- 在宅医療の推進

〈第5期介護保険事業支援計画〉

- 在宅医療・介護の充実
- 地域包括ケアの推進

### 目標

<b>目標①</b> 特定健康診査実施率 37.9%→65.9%	<b>目標②</b> 特定保健指導実施率 12.7%→45.9%	<b>目標③</b> ※タボ該当者及び予備群 20年度に比べて 25%以上減 <small>国の示す自己負担回数の引き上げ</small>
--	--	---

<b>目標④</b> 医療機能の強化・連携等を通じた平均在院日数の短縮 45.6日→43.1日 <small>(※厚生労働省提供ツール使用) 医療・介護(マツリで生業や重点化・効率化を行った場合)の全国推計における平均在院日数と病床数の関係と病床数等をあてはめて推計</small>
--

### 医療費推計

1 適正化前(病院、病床機能の分化、強化後) 3,564億円 2 適正化後(目標を達成した場合) 3,472億円 3 効果額 92億円	(※厚生労働省提供ツール使用) 各都道府県における医療費推計に平均在院日数の短縮効果と生活習慣病の予防による効果(各10%)を考慮
---	--

## 医療費の見通し推計(平成29年度)

### 目標達成のための取り組み

〈第3期よさこい健康プラン21〉

- 特定健康診査・特定保健指導の受診勧奨等の徹底
- 受診勧奨に取組む健康づくり団体の育成・活性化支援
- 広報等による啓発
- 特定保健指導の実施率向上のための支援
- 重症化予防の取り組み
- 生活習慣改善の取り組み
- 禁煙支援体制の強化、受動喫煙の防止
- 高血圧治療者の血圧管理の徹底 など

〈第6期高知県保健医療計画〉

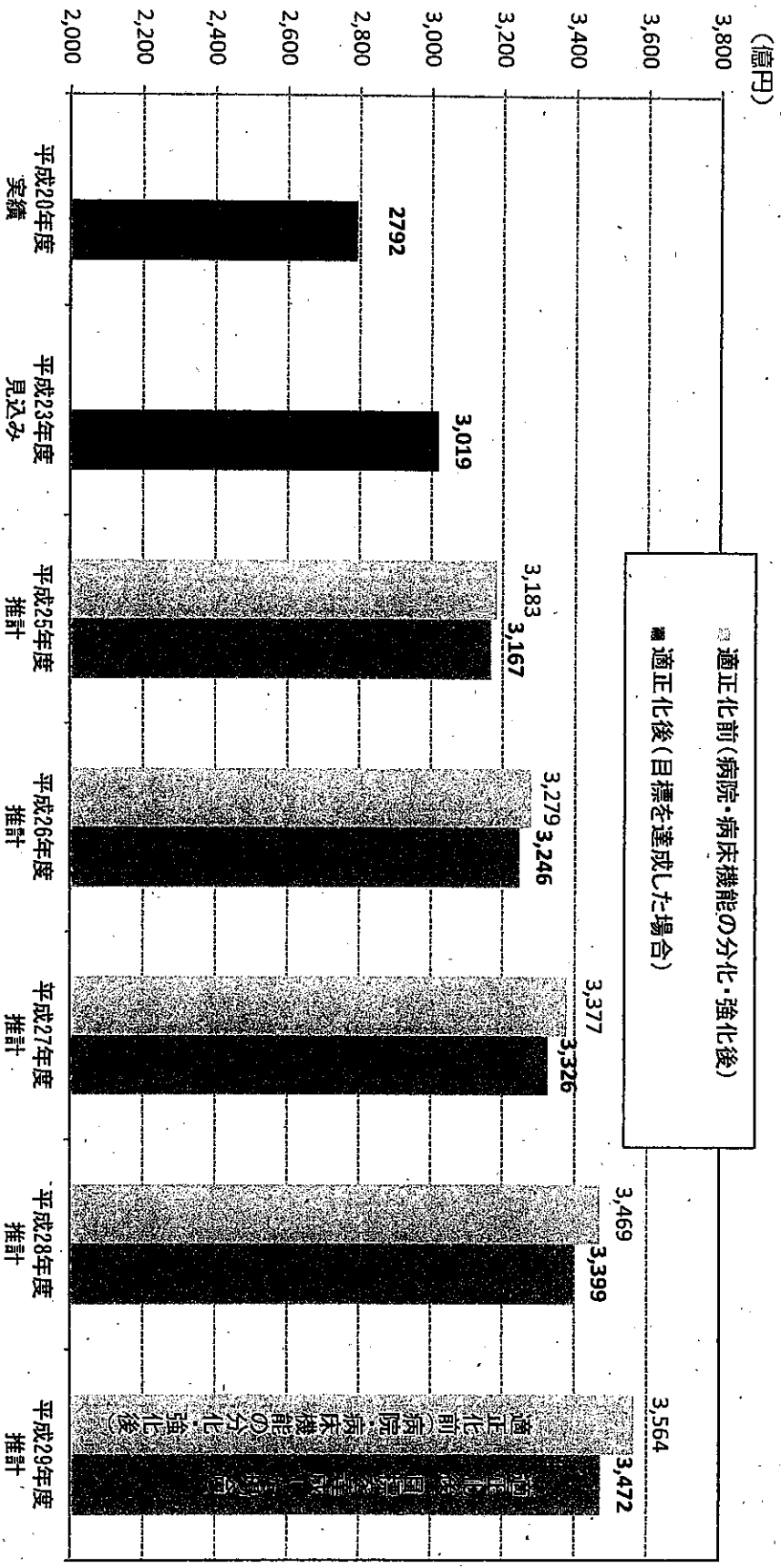
- 医療情報の提供
- 地域連携クリニック・カギをを活用した医療連携体制の構築
- 医療情報ネットワークによる情報共有
- 地域医療支援病棟の整備
- 在宅医療における医療連携体制の構築 など

〈第5期介護保険事業支援計画〉

- 医療と介護の連携強化
- 在宅医療と在宅介護の充実・確保
- 地域包括支援センターの機能の強化
- 高齢者の見守り活動、住宅施策 など

# 県民医療費の見通し推計

医療費適正化により平成29年度では約92億円の医療費抑制。

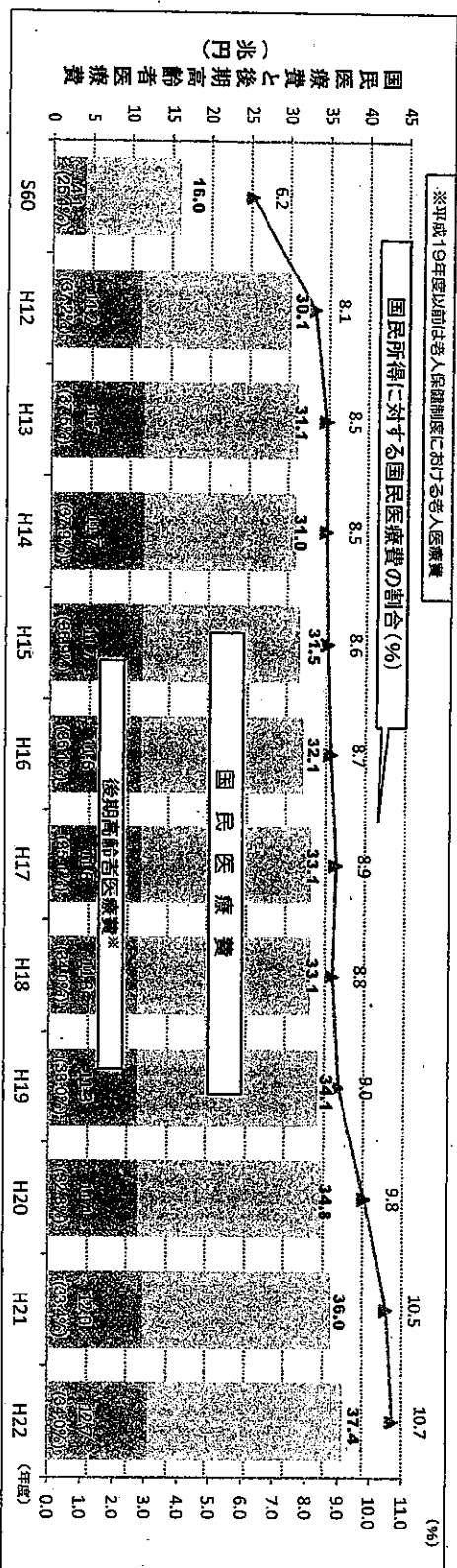


効果額	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
	16億円	33億円	51億円	70億円	92億円

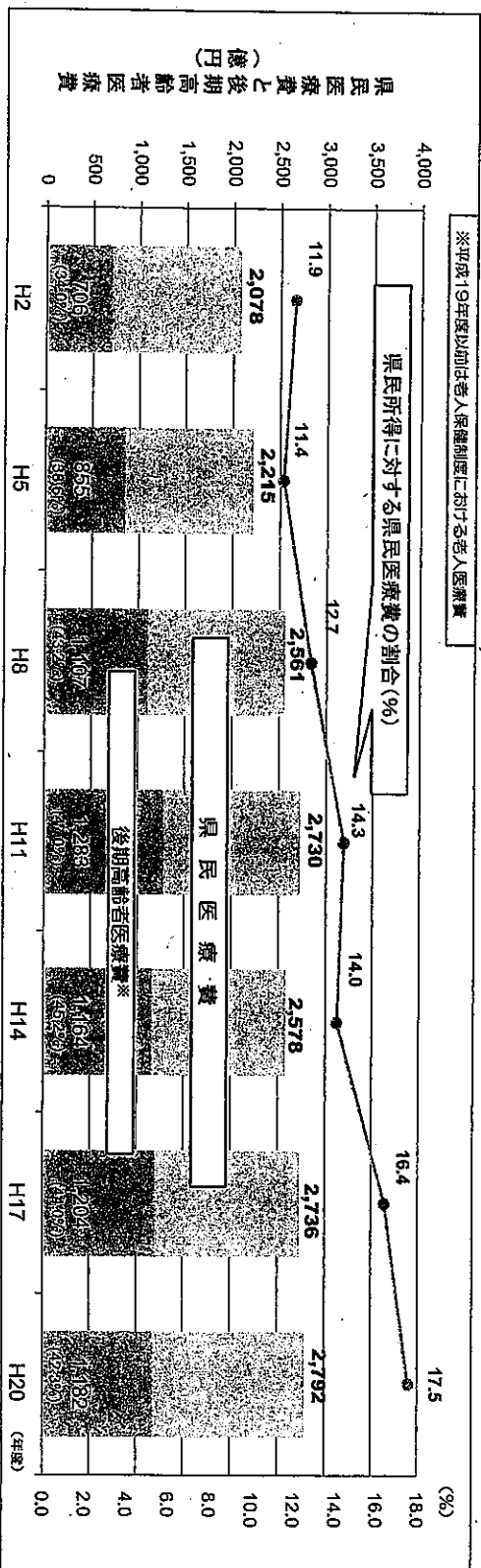
# 【参考資料】 医療費の推移

全国的に医療費は年々増加傾向にある。  
本県は県民医療費に対する後期高齢者医療費の割合が高い。

国民医療費の推移



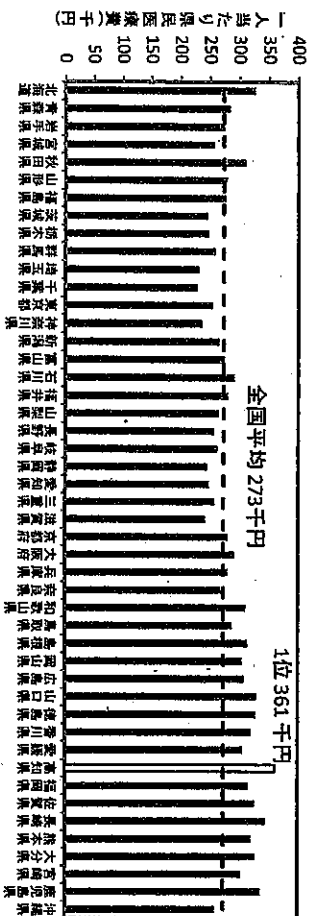
県民医療費の推移(高知県)



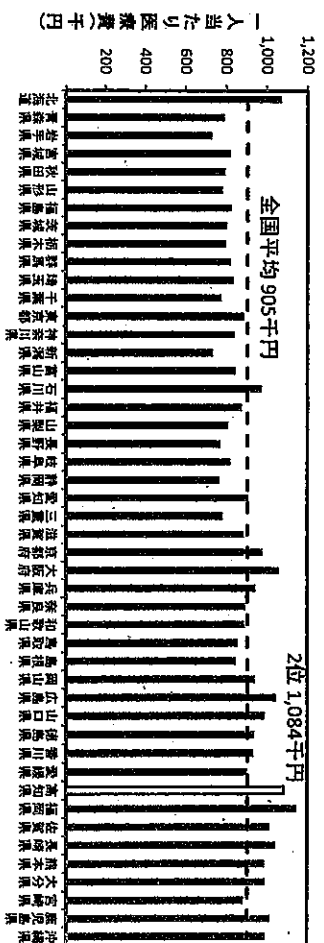
# 【参考資料】一人当たり医療費の状況

- 一人当たりの県民医療費は361千円で全国1位。(平成20年度)
- 一人当たりの県民入院医療費は1,666千円で全国1位。(平成20年度)
- 一人当たりの後期高齢者医療費は1,084千円で全国2位。(平成22年度)
- 一人当たりの後期高齢者入院医療費は661千円で全国1位。(平成22年度)

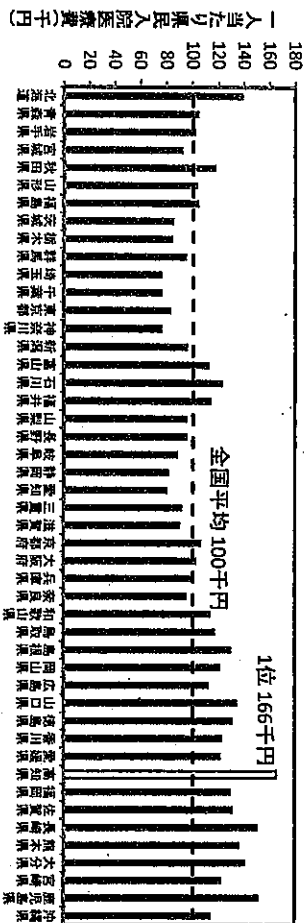
平成20年度 一人当たり医療費(県民医療費)



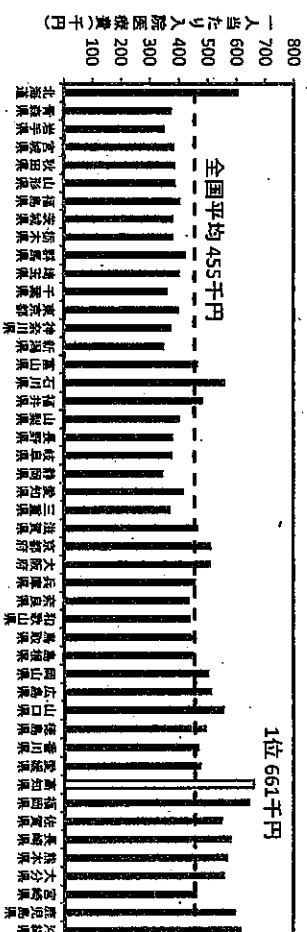
平成22年度 一人当たり医療費(後期高齢者医療)



平成20年度 一人当たり入院医療費(県民医療費)



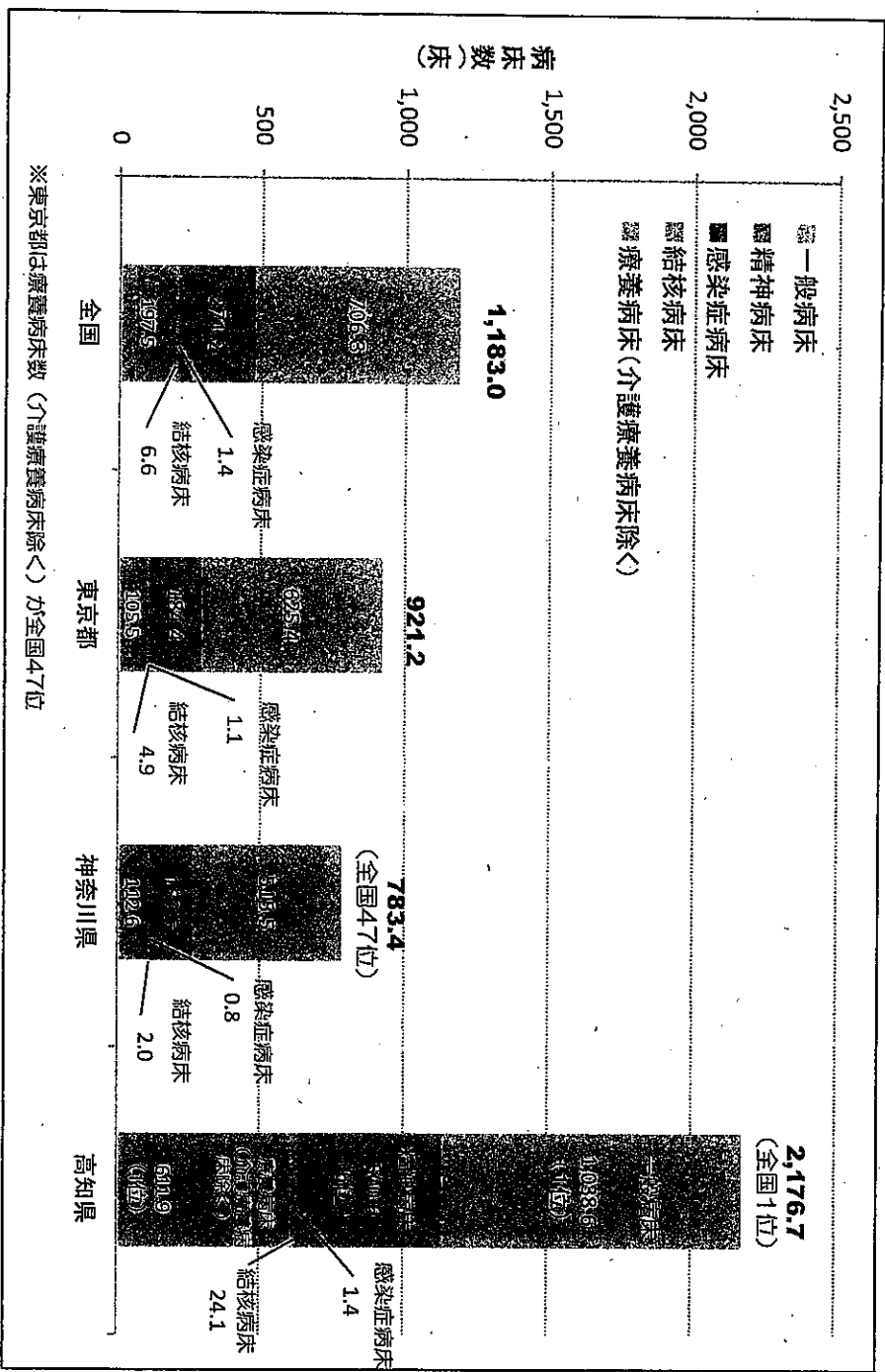
平成22年度 一人当たり入院医療費(後期高齢者医療)



# 【参考資料】病床数の現状

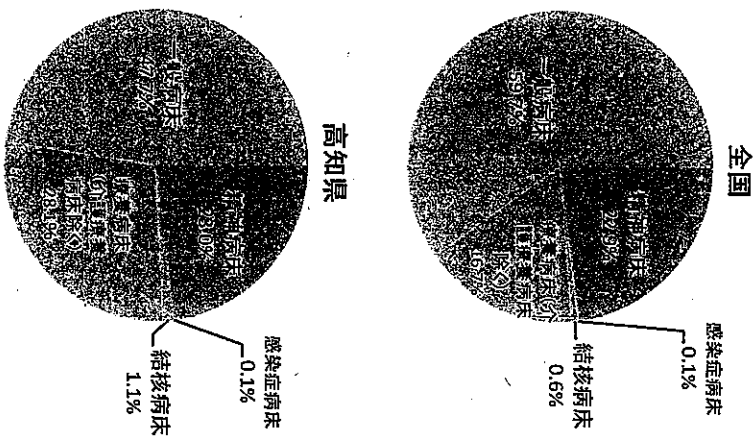
○人口10万人当たりの病床数は、2,176.7床で全国1位。(平成22年)  
 ○病床種別では、一般病床、療養病床(介護療養病床除く)で全国1位。(平成22年)  
 ○病床種別割合は、全国に比べ療養病床(介護療養病床除く)の割合が高い。

平成22年 人口10万人当たり病床数(介護療養病床除く全病床)



※東京都は療養病床数(介護療養病床除く)が全国47位

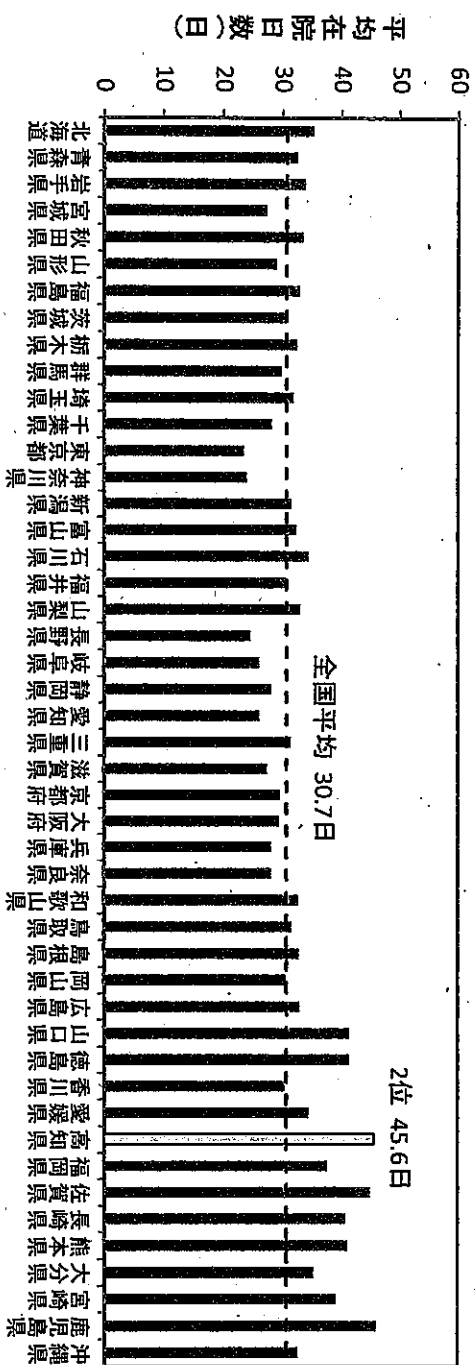
平成22年 病床種別割合の 全国比較



# 【参考資料】平均在院日数の現状

全病床（介護療養病床除く）は45.6日で全国2位。（平成22年）

平成22年 全病床（介護療養病床除く）の平均在院日数



平成22年 病床別平均在院日数

(単位:日)

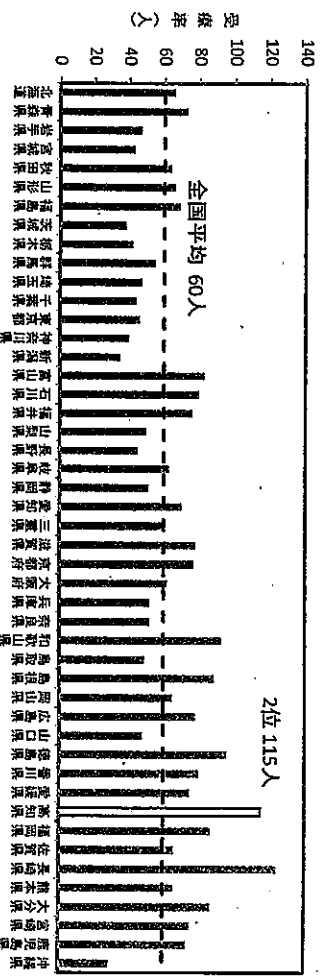
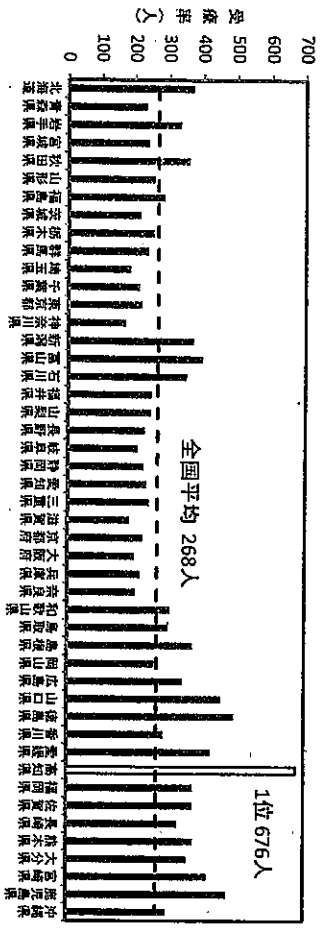
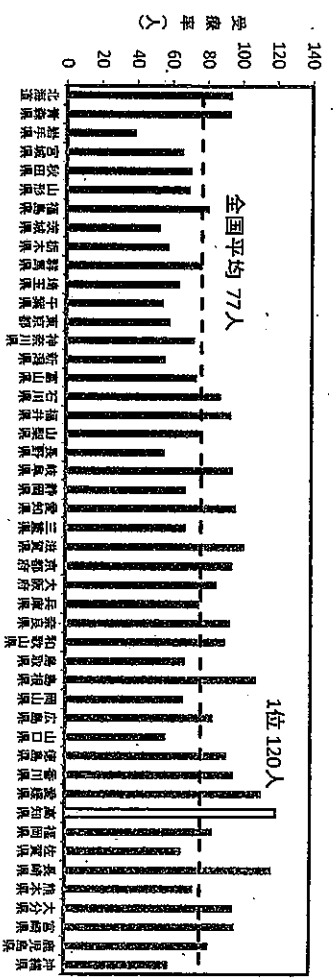
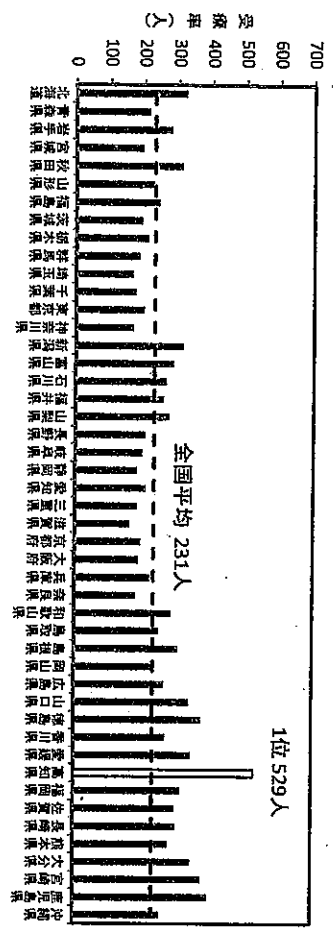
病床種別	平均在院日数(日)
全病床 (介護療養病床除く)	45.6
精神病床	236.4
感染症病床	-
結核病床	36.4
療養病床 (介護療養病床除く)	158.7
介護療養病床	392.1
一般病床	23.6



# 【参考資料】生活習慣病による受療率の現状

○脳血管疾患（脳卒中など）の受療率※が、男性、女性ともに全国1位。（平成20年）  
 ○虚血性心疾患（狭心症、心筋梗塞）の受療率が、男性は全国1位、女性は全国2位。（平成20年）

※受療率…ある特定の日に疾病治療のために、すべての医療施設に入院若しくは通院し、又は往診を受けた患者数と人口10万人との比率。

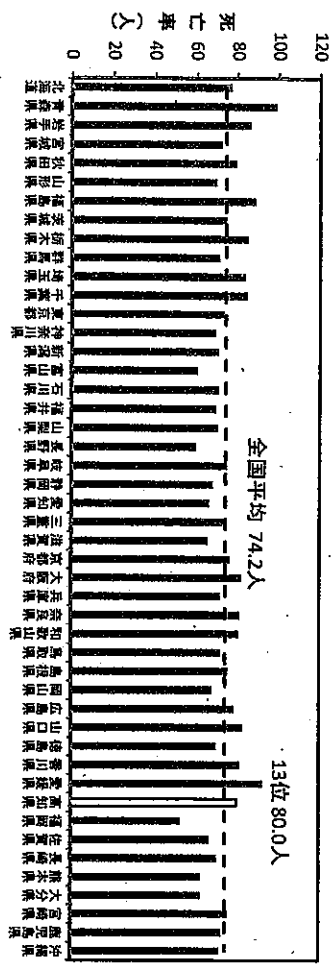


# 【参考資料】死亡率の現状

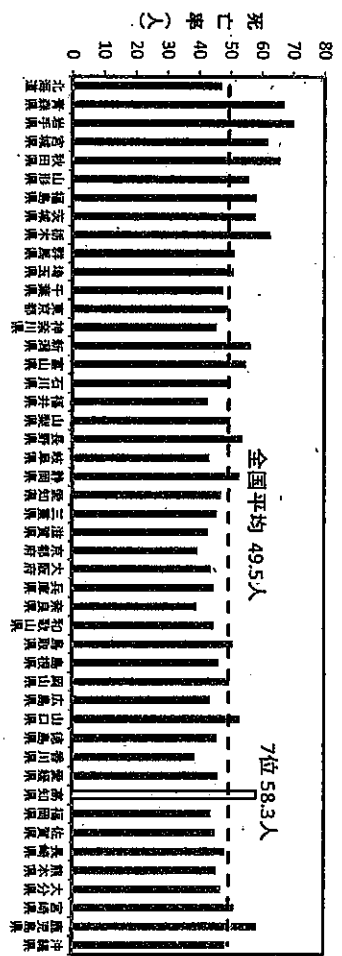
○心疾患の年齢調整死亡率\*が、男性は全国13位、女性は全国16位。(平成22年)  
 ○脳血管疾患(脳卒中など)の年齢調整死亡率が、男性は全国7位、女性は全国18位。(平成22年)

\*年齢調整死亡率…年齢構成の異なる地域間で死亡状況の比較ができるように、年齢構成を調整した人口10万人当たりの死者数。

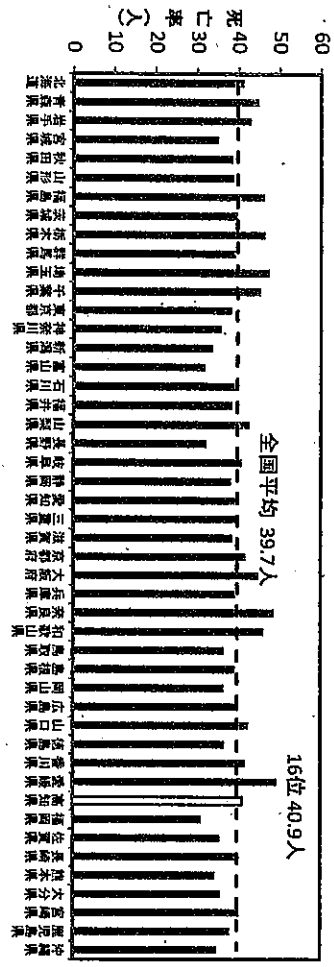
平成22年 男性 「心疾患」年齢調整死亡率



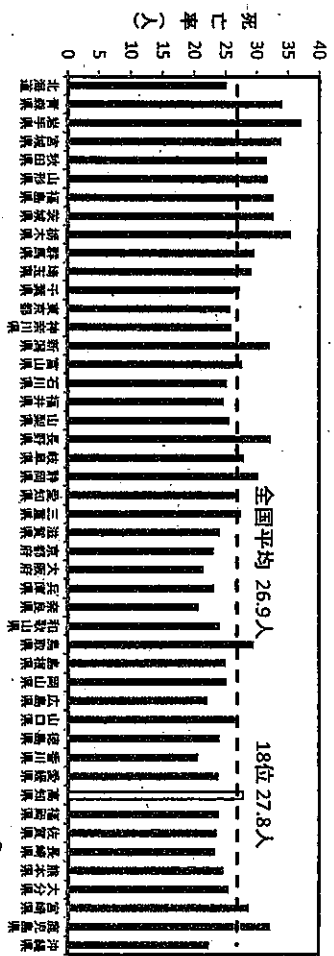
平成22年 男性 「脳血管疾患」年齢調整死亡率



平成22年 女性 「心疾患」年齢調整死亡率



平成22年 女性 「脳血管疾患」年齢調整死亡率



# 【参考資料】 特定健診実施率／特定保健指導実施率の現状

- 特定健診実施率は37.9%で全国36位。(平成22年度)
- 特定保健指導実施率は12.7%で全国32位。(平成22年度)

